



北海道霧多布高等学校
英知・錬磨・創造
霧高だより

教育目標

- 1 学習を重んじ、高い知性と豊かな情操を持った人をつくろう。
- 2 秩序を重んじ、個々人の責任と義務を果たす人をつくろう。
- 3 個々の人間性を重んじ、互いに協力し合う人をつくろう。
- 4 健全な体と意志を錬磨し、創造的に生きる人をつくろう。

発行日：令和3年6月30日（水）

☆校長室より☆

「食と安全」～高校生の給食から見えること～

コロナウイルスの緊急事態宣言も解除となり、今まで休止状態だった部活動も再開され、放課後の生徒たちの声が校内に響き渡っています。引き続き感染防止対策を講じながら、日々の教育活動を行ってまいります。

さて、本校では、町内小中学校と同じく「給食」を生徒に提供しています。小中学校では当たり前のことかもしれませんが、高等学校では弁当などの昼食持参の学校が多く、本校のように給食を提供している学校は、釧路管内でも数校しかありません。それだけに、本校は様々な方々のご支援とご協力により給食を実施しています。給食の利点は、第1に栄養と安全を考えた献立であること。第2に温かい食事を提供していること、第3には様々な面で保護者の負担を軽減することです。特に栄養を考えた献立は、浜中町の栄養士さんが限られた予算のなかで、町内の子供たちのことを考えて調理員さんと考えながら献立を作成していると聞いています。献立表を見ると地元の食材を用いながらつくられており、質とともに全道的に高い水準ではないかと思っ毎日食べています。

コロナ渦の今日「食を通じて栄養と安全を考える」その意味でも、本校生徒も含め浜中町の子どもたちが元気で毎日生活していることを考えると、改めて給食のありがたみに感謝しています。

また、6月第4週に実施した2年生インターンシップも終了し、学校祭に向けて準備活動が始まりました。特にインターンシップでお世話になりました関係の皆様方に、改めてお礼申し上げます。3日間の経験で学んだことを今後の学校生活に生かしてほしいと期待しています。

（校長 石谷 正）

球技大会

僕は、チーム「マッスルレンズウ」でゴールキーパーをしました。僕たちのチームは、みんなが全力で攻めて得点を決め準優勝することができました。そして、僕はゴールキーパーで賞を取ることができました。まさか賞を取れると思っていなかったの、とても嬉しかったです。

（2年B組 鷲塚 陽太）



浜中町新型コロナワクチン 児童生徒集団接種

- 1回目8月13日（金） ■2回目9月4日（土）
- 会場：総合文化センター



学校においては、次のことを子ども達に指導しています。

- ①接種は強制ではありません。
- ②接種を周囲の人に強制してはいけません。
- ③接種できない人（身体的その他の理由）、接種を望まない人の立場・考えは尊重されるべきものです。

ご家庭におかれましても、ご理解・ご協力のほどどうぞよろしくお願いいたします。

★接種を希望された方は、忘れず接種ください。

高体連全道大会を終えて

私は高体連全道大会で800mに出場しました。今年新型コロナウイルス感染症の影響で無事に大会が実施されるか不安でしたが、出場することができて良かったです。結果としては、自己ベストを更新することができずに悔しい結果となりました。ですが、周りの強い選手と競うなかでたくさんの方のことを学ぶ事ができました。この経験を生かし、最後の国体全道大会で満足のいく結果を出して終われるように残りわずかの時間を頑張りたいと思います。

(陸上競技部 山平大輔)



高体連の記録



陸上競技部



バドミントン部



硬式テニス部



7月行事予定

10日(土)	霧高祭 1日目	20日(火)	インターンシップ報告会
11日(日)	霧高祭 2日目	21日(水)	夏季休業前全校集会
12日~13日	振替休日	22日(木)	夏季休業日(8月16日まで)

